

事業番号	05 02 07	事務事業シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	臓器移植コーディネーター設置事業			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	医療推進課
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp
		4 医療施策の充実			実施期間	H19 ~

1 事業の概要

目指す姿	臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動及び、移植臓器の発生時のコーディネート業務を行うため、「臓器移植コーディネーター」を信州大学医学部附属病院に委託により配置し、本県の移植医療の確保、推進を図る。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・設置(委託)施設: 信州大学医学部附属病院 (H19年度~) 法改正により、本人の臓器提供の意思に関わらず書面による家族の承諾による臓器提供が可能となり、移植を待つ患者にとって期待が大きい一方で、「脳死」の扱いなどにおいて難しい決断を迫られる脳死患者の家族にとっては、人の死生観なども絡む重い課題となっており、移植医療に係る県民の理解を一層深めていく必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 「臓器移植に関する法律」	
	県民との協働による実施: 困難		

成果目標・事業内容

① 成果目標

移植臓器の発生時のコーディネート業務及び、臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動のため、「臓器移植コーディネーター」を信州大学医学部附属病院に委託により配置し、移植医療の確保、推進を図る。

事業内容

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H25実施内容	H25		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
臓器移植コーディネーター業務委託	委託	(1) ドナー(臓器提供可能者)発生時、ドナーの家族に対する説明、(社)日本臓器移植ネットワーク、(公財)アイバンク・臓器移植推進協会、摘出・移植病院等との連絡調整	2,910	2,910	2,913
		(2) 医療施設及び医療従事者(院内コーディネーター等)に対する普及啓発、連絡調整及び情報収集、県民に対する普及啓発、その他臓器移植の普及促進に関する活動			
合計			2,910	2,910	2,913

事業	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況					
	23年度	24年度	25年度	26年度		項目	H24末(実績)	H25			H26目標
予算額	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計(A)	目標			成果	達成状況		
コスト	国庫支出金			0							
	県債										
	その他(繰入金)										
	一般財源	3,015	2,967	2,910	2,913						
ト	決算額(B)	3,015	2,967	2,910							
概算人件費	職員数(人)	0.04	0.04	0.04	0.04						
	概算人件費(C)	330	330	330	330						
	概算事業費(B(A)+C)	3,345	3,297	3,240	3,243						

目標に対する成果の状況	臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動及び臓器移植発生時のコーディネート業務を行うため、「臓器移植コーディネーター」の設置を信州大学医学部附属病院に委託することにより、本県の移植医療の確保、推進を図った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	臓器移植の推進及び臓器提供者の家族や医療機関の理解を深めるための啓発活動及び臓器移植の発生時におけるコーディネート業務を行うため、「長野県臓器移植コーディネーター」の設置を信州大学医学部附属病院に委託することにより、本県の移植医療の確保・推進を図っていく。